

令和5年4月11日

1年次及び2年次の生徒・保護者の皆さまへ

大阪府立貝塚高等学校
校長 小畑 敦彦

令和5年度以降における観点別学習状況評価について

春暖の候、日頃は、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、令和4年度より学習指導要領が改訂され、知・徳・体にわたる「生きる力」を生徒に育むために、すべての教科等の目標や内容が「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱に整理されました。さらに資質・能力を確実に育むために、学習評価の観点が、これら資質・能力に関わる「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点到整理されました。各教科・科目において、生徒個々の学習状況を3つの観点ごとに次のように評価（観点別学習状況評価）いたします。

- | | |
|---|------------------|
| A | 目標を十分達成している |
| B | 目標を概ね達成している |
| C | 目標達成に向け一層の努力を要する |

本校では上記の観点別学習状況評価を昨年度より取り組んでまいりましたが、今年度より3観点の評価を総括し、以下の表のように5段階の評定で評価します。

評定	3観点の評価の組合せ
5	AAA、AAB
4	ABB、AAC
3	ABC、BBB、BBC
2	ACC、BCC
1	CCC

学年末の段階で評定が1の場合、その科目の単位の修得は認められません。

なお、各教科・科目における観点別の目標につきましては、授業の開始時に授業担当から説明がございましたので、よく聞いたうえで授業に取り組むようにしてください。